



奄美市の児童生徒 3 人

奄美市名瀬の県立奄美図書館で21日、「1 日図書館長」体験がありました。就任した「本が大好き」という小中高生 3 人にお薦めの本を紹介してもらいました。



1 日図書館長 お薦めの一冊



奄美市立佐仁小学校 6 年

山下ひらりさん

「パンダ銭湯」

(tupera tupera 著)

パンダ専用のお風呂にパンダの親子が入ると全身が白くなってしまいます。入浴後に黒いワックスをうまく塗れないところがこの本の好きなおところです。パンダの耳が白くなっているところを初めて見て、面白いなと思いました。



奄美市立笠利中学校 3 年

泉奏音さん

「在りし日の歌」

(中原中也著)

中原中也の詩集の中で初めて読んだもの。言葉遣いが美しく、誰にも表せないような不思議な世界観が好きです。

歴史が好きなので、桂小五郎に関する本や、文豪だと芥川龍之介や太宰治も読みます。読書の魅力は、たくさんの本を読むことで視野が広がるおところです。



森田陽向さん

県立奄美高校 2 年

「生きるぼくら」
(原田マハ著)

読み終えたときに、家族の愛情に包まれたような感覚になりました。主人公の青年が米作りを通して多くのことを学び、お米と彼自身が成長していく姿がリンクしているところが見所です。

おめでとう!

令和 6 年 4 月 28 日 (日)

なんかいにちにちしんぶん

南海日日新聞の 3 面にのいました。

